

日本語教育方法研究会総会、運営委員会報告

2017年9月16日(土)、筑波大学におきまして、第49回研究会が開催され、100名を大きく越える会員の皆様にご参加いただき、盛会のうちに無事終了することができました。

55件の発表者の皆様、また活発な議論をしてくださった参加者の皆様、本当にありがとうございました。

当日は、研究発表、講演に加え、午後2017年度の日本語教育方法研究会総会も開催されました。前日に行われました運営委員会の内容に加え、承認を受けました重要審議事項についてご報告いたします。

1) 会員異動

9月10日現在の研究会会員数は605名です。会則第5章、第16条、6の規程により、総会は、会員総数の10分の1以上の出席により成立いたします。本日は会場に120名の方が出席し、また前日までに48名の方から委任状をお送りいただきました。したがって、本日の総会が成立することが報告されました。

事前に委任状をお送りいただいた会員の皆様にも改めて御礼申し上げます。

2) 今後の開催予定について

次回研究会は、2018年3月24日(土)に名古屋大学にて開催の予定です。

3) 2016年度の決算案、2017年度予算案が承認されました。

4) 会長・事務局委員、運営委員の交代について

会則第4章、第12条、2「役員を選出」に基づき、新役員が9月15日開催の運営委員会で選出され、総会において承認されました。また、現会長、現事務局委員の退任に伴う措置として、新しい運営委員も承認されました。

新会長:河野 俊之氏(横浜国立大学)

新事務局委員:中川 健司氏(横浜国立大学)

新会長、事務局委員の任期は、2018年4月1日より1期2年、最長2期となります。

新運営委員:伊藤 夏実氏(東京農工大学)

伊藤氏は任期途中着任であるため、任期は2018年4月1日より1年となります。

その他、運営委員会で承認された重要案件について報告致します。

1)日本語教育方法研究会は、ポスター発表を中心とした研究会であり、研究会において、議論を尽くしてより良い教育方法を考えることに主眼を置いております。したがって、次回研究会より、研究会当日、理由の如何に関わらず研究会を欠席し、ポスター発表を行わなかった発表につきましては、発表不成立とし、J-STAGE 公開資料、プログラムからも削除することといたしました。ただし、発表不成立の内容に関しましては、「未発表の内容」となりますので、以降の研究会への応募、他の学会等への応募を妨げるものではありません。

2)J-STAGE における会誌原稿の公開について

日本語教育方法研究会は、日本語教育学に対する社会的貢献と責任として、研究会誌をジャーナル公開しております。発表に応募いただく際には、この趣旨をご理解いただき、公開をご承認いただけますようお願いいたします。次回以降、公開の承認を前提とした応募とさせていただきますので、よろしくお願い致します。

また、従来通り、編集担当委員より最終受理と連絡以降の原稿の変更は認められませんので、その点もご了承ください。